

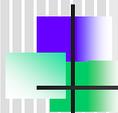


# XML Consortium

~ 第6回 XMLコンソーシアムWeek ~  
Webサービス実証部会  
WebOSが造る次世代アプリケーション基盤  
WebOS上のアプリ開発の実際  
~ eyeOSの例 ~

2007年5月22日  
株式会社 日立製作所  
神谷 知孝

Copyright © XMLコンソーシアム 2007 All rights reserved.



## eyeOSについて



- オープンソースのサーバソフト
  - スペインの“eyeOSチーム”が推進
  - ファイルアクセスの基本的なAPIを装備
  - <http://www.eyeos.info/>
- 動作環境
  - Apache 1.3.x/2.x & PHP 4.3.x/5.0.x.
  - DBやLDAPは不要

 WebOSの研究素材として適切

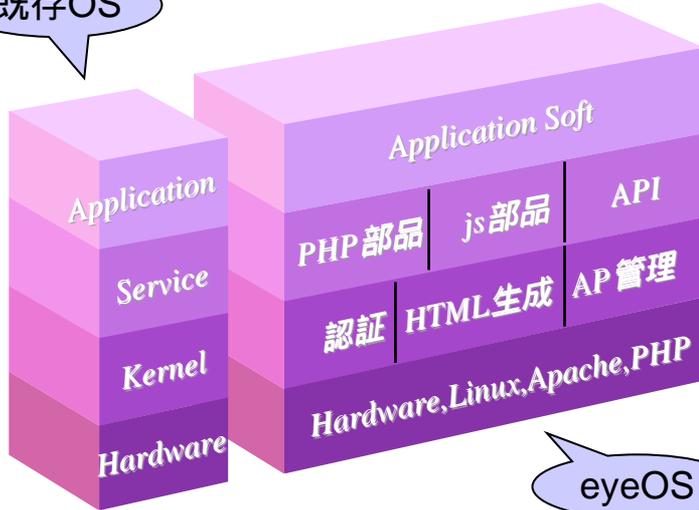
Copyright © XMLコンソーシアム 2007 All rights reserved.

# eyeOSの構造(イメージ)



XML Consortium

既存OS



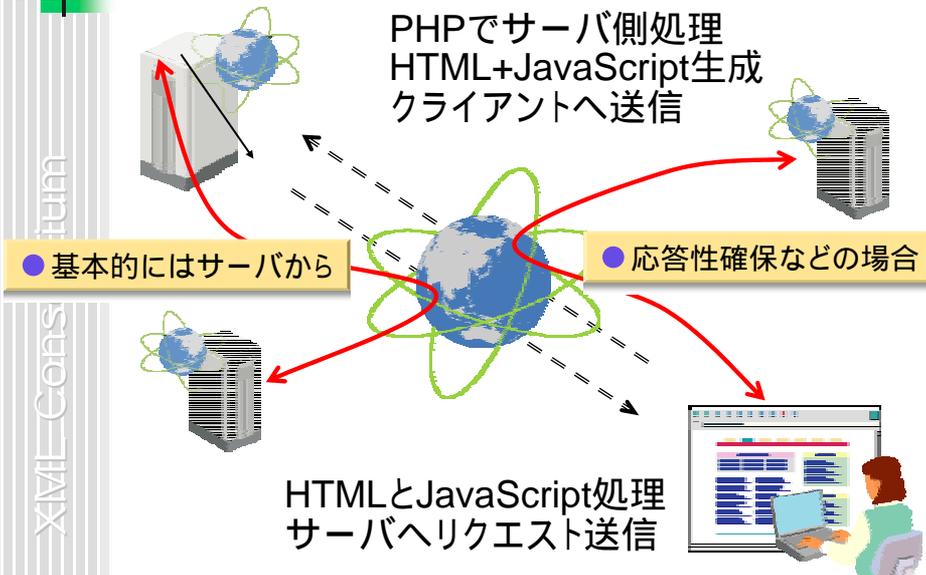
eyeOS

Copyright © XMLコンソーシアム 2007 All rights reserved.

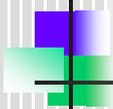
# 動作の流れ



XML Consortium



Copyright © XMLコンソーシアム 2007 All rights reserved.

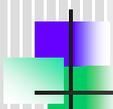
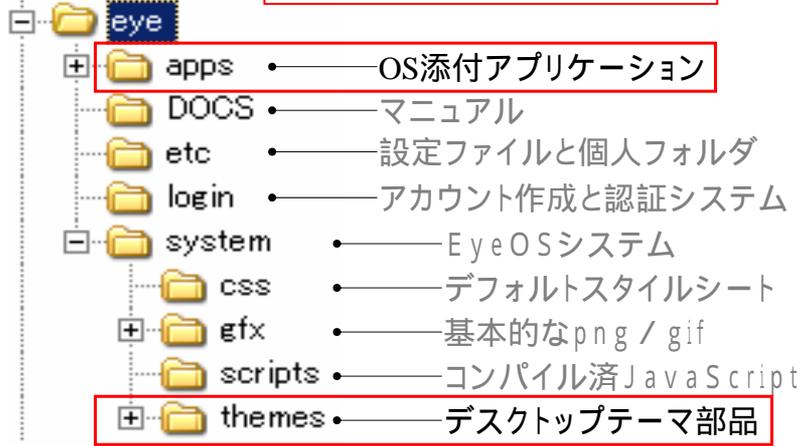


# ディレクトリ構成



XML Consortium

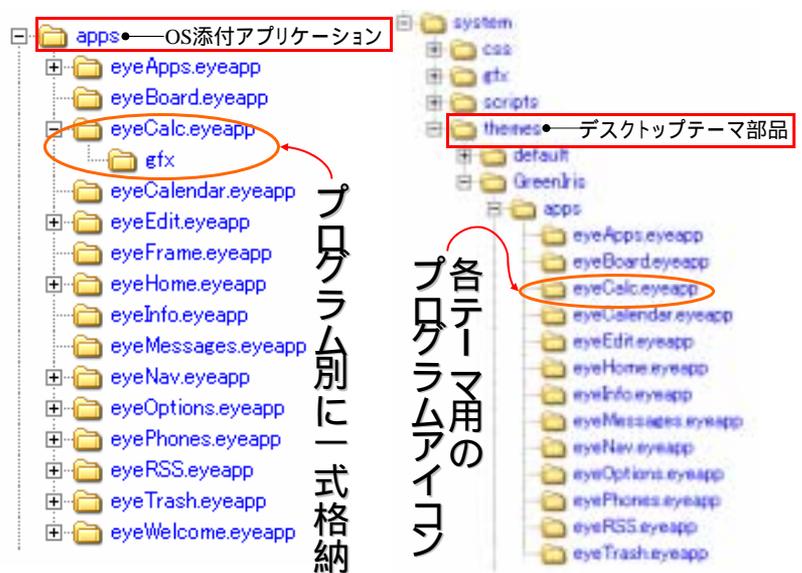
アプリケーションに関するフォルダ



# appsとthemesの構造

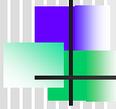


XML Consortium



プログラム別に一式格納

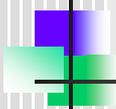
各テーマ用のプログラムアイコン



# appsとthemesの構造



XML Consortium



# アプリケーションの構成



XML Consortium

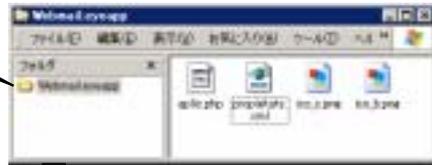
ファイル名	用途
propietats.xml	設定ファイル
aplic.php	アプリケーション本体
ico_b.png	プログラムアイコン(実行中)
ico_c.png	プログラムアイコン(非実行時)
*.js	アプリの起動時にOSによって自動的に読まれる。
*.css	
lang.php	表記言語の切替え
xxx.htm	ヘルプファイル
その他	アプリ毎の任意のファイルやフォルダ

(注) 網掛けは必須の4ファイル

# アプリケーションパッケージ



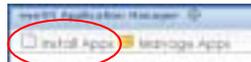
フォルダ名は「AP名. eyeapp」



パッケージの作成  
アプリケーションを  
フォルダごとtar.gz

Webmail.eyapp.tar.gz

インストール  
Application Manager  
を使ってアップロード  
& 自動インストール



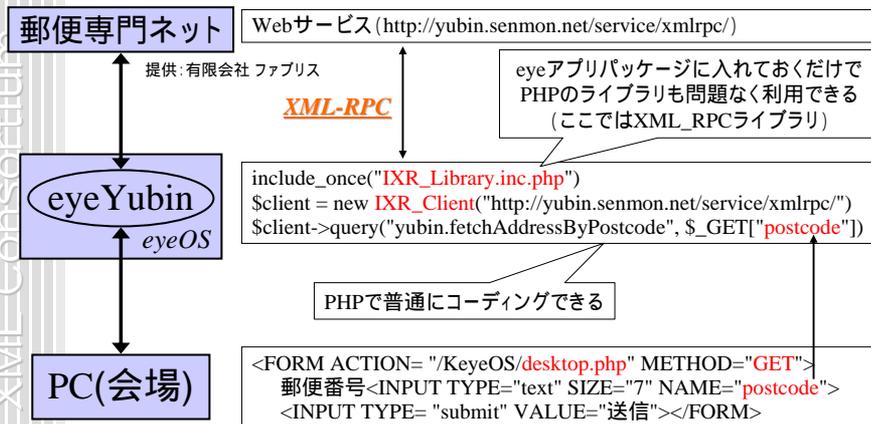
XML Consortium

# 例題アプリケーション - 1



仕様: Web サービスを使い郵便番号を住所に変換する

## 処理フロー



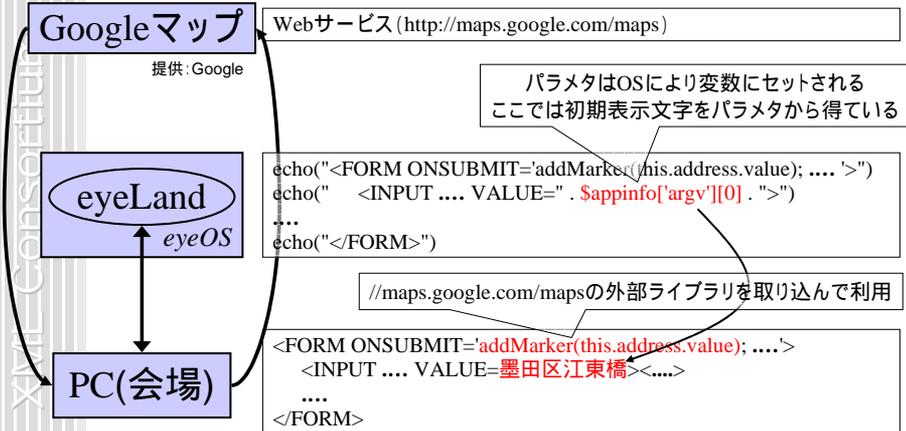
XML Consortium

## 例題アプリケーション - 2



仕様: 住所を入力してGoogleマップを表示する

処理フロー



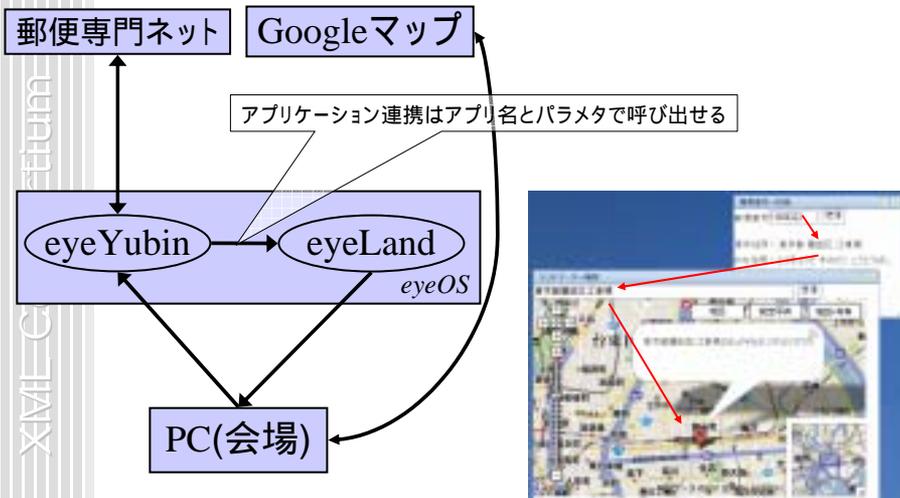
Copyright © XML Consortium 2007 All rights reserved.

## 例題アプリケーション - 3

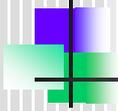


仕様: 例題1と2を連携させる

処理フロー



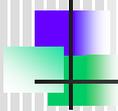
Copyright © XML Consortium 2007 All rights reserved.



## デモ



- デモをご覧ください。



## 最後に



- OSがパラメタの授受や表示の面倒を見てくれるので、AP開発は比較的容易。
- 反面、OSがまだ面倒見切れていない部分は工夫が必要。(onloadなど)
- eyeOS 1.0 では開発環境も整う予定。
- WebOSアプリ + Webアプリの連携インフラとして可能性があり、各種WebOSによる実証活動の成果が期待される。